

ポール・シェラー研究所での長期滞在
物理学専攻 森研究室 博士課程 2年
中尾光孝

2018年10月から2019年2月までスイスのポール・シェラー研究所に滞在し、研究活動を行った。

10月から12月にかけてこれまでに開発してきた装置の現地オペレーションを行った。現地の研究所やイタリアの共同研究者と連携をしながら、世界最高強度ミュー粒子ビームを用いたコミッションングを成功させた。1月から2月にかけては、受入研究者である Stefan Ritt 博士をはじめとして研究所の技術者とともに装置のメンテナンスを行い、2019年の MEG II 実験本格稼働に向けた準備が整った。

5ヶ月間の滞在中は研究面でも生活面でも国際的な環境で経験を積むことができ、非常に有意義な滞在となった。

